

最近の気になるニュース

台湾で大規模なストライキ

6月25日に台湾の航空会社チャイナエアラインがストライキに入り台北桃園空港発着の全便が欠航になったとのニュースが報道されていましたが、報道された事では判断できませんが背景には何があったのでしょうか？

労働組合によると、客室乗務員（CA）の勤務制度の改悪や休暇の減少、乗務員数の削減により一人が対応する乗客の増加、賃金の削減などについて交渉を行っていたが会社側との交渉が決裂したためストライキ決行となったと報道されています。

乗務員の勤務制度改悪、どこかの会社でもありませんでしたか.....？

客室乗務員など人気がある職業であり、労働条件を下げても働きたい人達はたくさんいるし辞める事はないのではないのでしょうか？

ストライキの結果、労働組合の勝利となり労働条件などが見直されるようになっていきます。

社会的影響力必要

ストライキとは労働者に認められた権利であり、労働（仕事）を放棄し会社側に抗議の意思を示す一つの方法です。

ストライキを行う前に会社と労働条件 賃金などの交渉を行い決裂した時に労働者側の手段としてのストライキは重要な意味を秘めていると考えられます。

もしJR九州のすべての組合がストライキを決行したら、どうなるでしょうか？ お客さまが困るからしないほうがいい」等考える社員も多くいるでしょうが、そういった影響がでるからこそ会社と交渉するときにストライキ権は大きな武器となると考えています。

ストライキをする事が目的でなく、会社と対峙する手段です。

ストライキと聞くとなんか悪いイメージだった。



それぞれの組合のストライキに対する考えが知りたい



若い力

第 53 号

2016年 8月1日

発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号

ニッコーハイツ1003号

JR 092-2075

NTT092-483-1515